

事務事業評価一覧(課別)

令和5年度

商工観光部商工観光施設課

(単位:千円)

事務事業名	決算額	改善方向性		シートNo.
	計:	コスト	成果	
2117 働く女性の家維持管理事業	79,452	→	↑	423-01
2118 働く女性の家講座開催事業	280	→	↑	423-02
2119 丸岡会館等管理運営事業	20,078	→	↑	231-01
2140 関平鉱泉販売・管理運営事業	487,642	→	↑	622-01
2292 市内各種観光施設維持管理総務事業	34,402	→	↑	133-01
2293 観光案内所管理運営事業	6,550	→	↑	133-02
2294 国分キャンプ海水浴場管理運営事業	12,813	→	↑	132-01
2296 台明寺溪谷公園管理運営事業	1,211	→	↑	132-02
2297 霧島高原国民休養地管理運営事業	1,718	→	↑	132-03
2298 乗馬施設管理運営事業	4,385	→	↑	132-04
2299 小浜海水浴場管理運営事業	2,875	→	↑	132-05
2300 道の駅管理運営事業	2,530	→	↑	133-03
2301 塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	11,004	→	↑	132-06
2302 西郷公園管理運営事業	10,653	→	↑	132-07
2303 浜之市ふれあいセンター管理運営事業	4,388	→	↑	331-01
2545 日当山西郷どん村管理運営事業	10,869	→	↑	132-08

1. 基本情報								
事務事業名	2117 - 働く女性の家維持管理事業							
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	2. 多様な学びを支援する社会教育の充実							
基本事業名	3. 多様な学びを支援する学習環境の充実							
基本事業の内容 (総合計画より)	①市民の多様化・高度化する学習ニーズへの対応や、市民が必要としている学習情報の提供に努めます。 ②機能が充実した図書館等の周知・広報による利用促進や、幅広い年代層・学習ニーズに対応した講座の充実に努めます。 ③社会教育施設の修繕等を通じ、市民が安全・安心に利用できる学習環境の整備に努めます。				予	会計	01	一般会計
					算	款	05	労働費
					科	項	01	労働諸費
					目	目	01	働く女性の家事業費
事業期間								
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)			根拠法令 条例等	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例	
	①②③市民		①②③ニーズに応じて学ぶことができる			関連計画	特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

働く女性の家の適切な管理運営を行う。直接管理。
 【設置目的】女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図る。
 (1)職業に関する相談及び指導(2)職業生活及び家庭生活に関する講習会等の開催(3)グループ活動、クラブ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与
 (4)その他、女性労働者の福祉を増進するために必要な事業を実施
 【施設の概要】会議室、相談室、研修室(和室・洋室)、軽運動室、調理実習室

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 学習やレクリエーション等に参加してもらう	施設の利用人数	人	9,468	9,500	8,985	9,500
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	13,831	79,452	13,004	【実績】 利用者数: 8,985人 高圧コンデンサ取替修繕 324,500円, 浄化槽排水ポンプ取替修繕 86,528円, 警報器修理 13,680円, 家体育館照明スイッチ修繕 104,500円, 浄化槽用制御盤修繕 55,349円, 清掃業務委託 499,000円, 自家用電気工作物保安管理業務委託 194,040円, 浄化槽維持管理業務委託 229,289円, 冷暖房保守点検業務委託 209,000円, 機械警備業務委託 62,040円, 消防設備保守点検業務委託 26,400円, 外壁ほか改修工事 69,502,000円 働く女性の家運営委員会を設置し、運営委員会を2回実施した。 【成果】 ・各設備の修繕及び各業務委託等により、施設の適切な維持管理を行った。 ・働く女性の家運営委員会を設置、今後の施設の在り方や利用についての協議を開始した。	
財源内訳	国庫支出金	0	0		0
	県支出金	0	0		0
	地方債	0	62,500		0
	その他	111	114		130
一般財源	13,720	16,838	12,874		

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、新たな利用者の利用促進を図る。 また、施設の電気設備修繕については年次的に行うとともに、その他の修繕についても計画的に進め、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。 鹿兒島県働く女性の家連絡協議会(5市加盟)で他館の状況を把握しながら、運営委員会において施設の今後のあり方を検討する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2118 - 働く女性の家講座開催事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)	所属	商工観光施設課			
施策名	2. 多様な学びを支援する社会教育の充実					
基本事業名	3. 多様な学びを支援する学習環境の充実	予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①市民の多様化・高度化する学習ニーズへの対応や、市民が必要としている学習情報の提供に努めます。 ②機能が充実した図書館等の周知・広報による利用促進や、幅広い年代層・学習ニーズに対応した講座の充実に努めます。 ③社会教育施設の修繕等を通じ、市民が安全・安心に利用できる学習環境の整備に努めます。	算	科	目	05	労働費
				目	01	労働諸費
				目	01	働く女性の家事業費
		事業期間	昭和62年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例	
	①②③市民	①②③ニーズに応じて学ぶことができる		関連計画	特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>						
家庭や職場に必要な知識・技術を取得できるよう、働く女性の家で各種講座を開催する。 【前期】5～9月 5講座 【後期】10～2月 5講座						

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 職場や家庭生活に必要な知識・技術を取得してもらう	講座の参加人数	人	133	190	124	190
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		350	280	410	【実績】 【定期講座前期】6月～8月受講料:1講座につき2,000円 募集5講座、開講4講座(ヨガ、初めてでも作れるクラフトバンド、楽しい手話、セルフジェルネイル)※リフレッシュ体操については、開講できていない。 【定期講座後期】10月～2月受講料:1講座につき2,000円 募集4講座、開講4講座(ヨガ、深くゆる～くストレッチ、消費生活ビギナー塾、韓国料理とおやつ作り)※消費生活ビギナー塾は無料 【成果】 ・働く世代など、幅広い年齢層の受講を促進するため、講座内容等の見直しを図った。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	107	206	200		
一般財源	243	74	210			

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	これまでは、趣味や心身のリフレッシュを図る目的での講座が主であったが、今後は、技術や能力の向上及び就労支援にも目を向け、スキルアップやファミリーサポートなどの職業・生活支援を推進するために講座メニューの充実を図っていく。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報					
事務事業名	2119 - 丸岡会館等管理運営事業				
政策名	2. 暮らし(みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり)	所属	商工観光施設課		
施策名	3. 快適生活の基盤づくりの推進				
基本事業名	1. 良質な住環境の整備				
基本事業の内容 (総合計画より)	①市営住宅等の長寿命化や土地区画整理事業による住環境の整備を進めるとともに、建築物の耐震化などの支援等を通じ、住環境の安全性向上に努めます。 ②利用者の視点に立った多様なニーズに対応した公園づくりを進め、緑地の充実を図るとともに、地域住民と連携した維持管理を推進します。	予	会計	01	一般会計
		算	款	05	労働費
		科	項	01	労働諸費
		目	目	02	労働施設費
		事業期間		昭和59年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	
	①市民 ②公園利用者	①安心して住宅に住めるようになる ②快適に利用できる		霧島市丸岡会館の設置及び管理に関する 条例等	
		関連計画		特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

丸岡会館の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】市民の社会連帯意識を高め、文化教養の向上を図り、併せて保養と福祉の増進に利用することによって豊かで明るい郷土をつくる。
 【施設の概要】丸岡会館、レストラン(まるおか桜苑)
 【指定管理者】きりしまPPP㈱(指定期間:令和4年4月～R9年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を利用してもらう	施設利用者数	人	27,975	38,000	25,515	38,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	36,671	20,078	18,779	【実績】 施設利用者数:25,515人(飲食関係:24,170人、会議室:1,345人) 指定管理料(当課分)17,455,900円 ※原油価格変動等補填あり(建設施設管理課対応) まるおか桜苑浄化槽部品修繕 684,200円 まるおか桜苑厨房食器洗浄機購入 1,650,000円 まるおか桜苑厨房レジスター購入 106,700円 まるおか桜苑ガス炊飯器購入 74,800円 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・利用者数は前年度よりも実績が下回っているものの徐々に回復傾向にあり、研修及び各種会合等の利用により、市民の保養と福祉の増進が図られた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
一般財源	36,671	20,078	18,779	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、設備の修繕、備品購入などを計画的に行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2140 - 関平鉱泉水販売・管理運営事業		
政策名	6. しんらい(信頼される行政経営によるまちづくり)	所属	商工観光施設課
施策名	2. 持続可能な行財政運営の推進		
基本事業名	2. 歳入に見合った予算編成と適正な予算執行		予 会計 01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①市税等の安定的な確保や定期的な使用料・手数料の検証による受益者負担の適正化、公有財産の活用やふるさと納税、公共施設におけるネーミングライツの導入等により、積極的な財源確保に努めます。 ②市債残高の縮減による公債費削減や経費全般にわたる見直しに取り組み、限られた財源で社会情勢等を踏まえた事業の選択と集中を行い、収支不足額の抑制を図ります。	算 科 目	款 02 総務費
			項 01 総務管理費
		目 17 関平温泉施設費	
		事業期間	昭和51年度～
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根拠法令 条例等
	①②霧島市	①②健全な財政運営が維持される	霧島市営関平温泉・霧島市営関平鉱泉水販売所の設置及び管理に関する条例等
		関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 関平鉱泉水の安心・安全な製造販売に加え、霧島市営 関平鉱泉水所及び霧島市営関平温泉の適切な管理運営を行う。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民、顧客	市人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ 市民	市人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 商品を多くの方に購入してもらう	関平鉱泉水の売上高	千円	401,564	450,000	427,675	450,000
イ 施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	45,186	46,000	45,998	46,000
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	549,621	487,642	512,502	【実績】 関平鉱泉水使用料 427,675,767円 関平温泉使用料 9,400,000円 利子 44,066円 雑入(入浴用品、宅配料、国民休養地分湯料ほか)73,127,007円 合計 510,246,840円 【成果】 関平鉱泉水の売上については、本年度も昨年同様に好調を維持し、5年連続で対前年度の売上額を上回り、同鉱泉水単独の売上だけで4億2千万円を超えた。要因としては県内小売店での売上増加に加え、隣県や福岡地区、首都圏を中心にメディアセールスやイベント等に参加し、販売促進強化を図ったことが、ふるさと納税等の購入増に繋がったと思われる。さらに、年末からGoogleを活用したWeb広告も実施し、販売促進に努めた。 関平温泉については同鉱泉水の発注増に伴う湯量確保のため、入浴時間を制限したことにより、入浴者数は前年度と比較し、7,870人減少の11,058人の入浴者数で売上額についても昨年度より約1割減の940万円となった。 令和5年度の純利益:69,079,916円	
財源内訳	国庫支出金	0	0		0
	県支出金	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	549,621	487,642		512,502
一般財源	0	0	0		

5. 振返り<SEE (check)>		
妥当性	① この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	② この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③ 廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④ 成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤ 事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性	(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	【6年度】 関平鉱泉水については、福岡地区及び首都圏への販売促進強化を図るとともに、独自Webサイトのリニューアルに加え、新たに定期購入システムを構築し、サービスの向上と安定した収益を確保するとともに、事業者への積極的な営業活動を展開する。 関平温泉については、プレミアム温泉としての付加価値を高めた運営に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2292 - 市内各種観光施設維持管理総務事業		
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)	所属	商工観光施設課
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進		
基本事業名	3. 利便性の高い観光地づくりの推進		予 会計 01 一般会計
基本事業の内容 (総計画より)	①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。		算 款 07 商工費
			科 項 01 商工費
			目 目 05 施設管理費
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	事業期間
	①②国内外からの観光客	①②快適に観光できる	根拠法令 条例等
			関連計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>						
市内各種観光施設の適切な管理運営を行う。 【観光客等利用施設:32施設】 国分地区(3):国分キャンプ海水浴場 外2施設、溝辺地区(1):西郷公園 横川地区(3):大隅横川駅 外2施設、牧園地区(11):霧島高原国民休養地 外10施設 霧島地区(5):神話の里公園 外4施設、隼人地区(7):日当山西郷どん村 外6施設 福山地区(2):惣陣が丘展望所 外1施設						
対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,605,350	7,490,000	6,632,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を利用してもらう	施設数	箇所	31	32	32	32
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		32,025	34,032	87,534	・市内各所計33件の修繕を実施したことにより、施設の更新等が図られ、利用者の安心、安全な利用環境を提供できた。 ・市内各所の管理・清掃等計17件の業務委託を実施し、委託事業者と連携して適切な施設管理等が図られた。 ・インボイス制度に対応するため、市内5施設にあるレジスターを更新した。また、国民休養地のコテージの備品を更新し、観光客等の受け入れ態勢を整えた。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	147	147	147		
	地方債	0	0	0		
	その他	750	589	29,485		
一般財源	31,128	33,296	57,902			

5. 振返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、委託事業者と連携しながら利用者が安全に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。 施設の老朽化等に伴う修繕など計画的な設備の更新に努めるとともに、緊急的な修繕についても適宜、適切な対応を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2293 - 観光案内所管理運営事業					
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進					
基本事業名	3. 利便性の高い観光地づくりの推進				予 算 科 目	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。					07 商工費
					01 商工費	
					05 施設管理費	
					事業期間	平成17年度～
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市観光案内所施設の設置及び管理に関する条例
	①②国内外からの観光客		①②快適に観光できる		関連計画	霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

霧島市観光案内所(霧島神宮大鳥居横)の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】観光客等に総合的案内、観光地の紹介、宣伝誘致を図り、観光客の便益に供するとともに市民の利便性に資する。
 【施設の概要】観光案内所、足湯、トイレ、駐車場
 【指定管理者】(公社)霧島市観光協会(指定期間:令和4年4月～令和9年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,605,350	7,490,000	6,632,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 利用者が快適に観光できる	観光案内人数	人	24,416	32,000	27,306	32,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)		6,549	6,550	6,552	【実績】 指定管理料 6,527,400円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 指定管理者による適切な管理運営がなされた。 給茶機を引き続き案内所内に設置し、霧島茶のPRと観光客へのおもてなしを行うとともにスタッフの接客向上に努めた。
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	6,500	
	一般財源	6,549	6,550	52	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	来訪者に対する観光案内など、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報					
事務事業名	2294 - 国分キャンプ海水浴場管理運営事業				
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)	所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進				
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用		予	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JRR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。	算	科	目	07 商工費
				目	01 商工費
				目	05 施設管理費
事業期間		昭和57年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市国分キャンプ海水浴場の施設の管理条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート	①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

国分キャンプ海水浴場の適切な管理運営を行う。

【施設の概要】
・管理事務所兼倉庫、バンガロー(6棟)、トイレシャワー棟(東側、中央、西側:計3棟)、監視棟、売店棟、炊事棟(A・B:計2棟)、休憩棟(4棟)、キャンプエリア

【指定管理者】
(一財)霧島市施設管理公社指定期間:令和3年4月～令和8年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	施設利用者数	人	57,109	72,000	37,237	72,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	71	71	6	71
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	83,028	12,813	14,296	【実績】 指定管理料 12,225,098円(うち修繕料補填460,000円) ※原油価格変動等補填あり(スポーツ・文化振興課対応)
財源内訳	国庫支出金	44,200	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	11,700	11,700
	一般財源	38,828	1,113	2,596
【成果】 小浜海水浴場と併せて、指定管理者と連携を図りながら、海水浴場の管理、利用者の監視、水難救助業務のほか、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した適切な管理運営を行った。				

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・指定管理者と連携を図りながら、令和4年度に改修したトイレシャワー棟及び令和5年度から通年利用としたバンガローの利用促進を図るとともに、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。 ・老朽化が進んでいる休憩棟については、計画的な修繕を進める。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報								
事務事業名	2296 - 台明寺溪谷公園管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				01	一般会計		
					算	款	07	商工費
					科	項	01	商工費
					目	目	05	施設管理費
					事業期間	平成4年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市台明寺溪谷公園の設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

台明寺溪谷公園の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】住民のレクリエーションと健康増進を図るため。
 【施設の概要】駐車場、東屋、橋、トイレ
 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社(指定期間: 令和3年4月～令和8年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 市民	人口	人	122,926	123,370	122,442	123,101
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	施設の不具合箇所数	箇所	1	1	3	0
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		1,211	1,211	1,212	【実績】 指定管理料 1,206,172円	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 指定管理者による適切な維持管理がなされた。	
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	1,200	1,200		
	一般財源	1,211	11	12		

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2297 - 霧島高原国民休養地管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				01	一般会計		
					算	款	07	商工費
					科	項	01	商工費
					目	目	05	施設管理費
					事業期間	昭和48年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>						
霧島高原国民休養地の適切な管理運営を行う。						
【設置目的】各種の野外レクリエーション施設を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって国民の福祉の向上及び健康の増進に寄与するため。						
【施設の概要】管理休憩棟(1棟)、入浴施設(1棟)、コテージ(10棟)、炊事棟(3棟)、トイレ(3棟)、テニスコート、キャンプエリア						
【指定管理者】福地産業㈱(指定期間: 令和2年4月～令和7年3月)						

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	施設利用者数	人	42,823	46,000	45,288	46,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	43	43	23	43
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		4,559	1,718	771	【実績】 指定管理料(当課分)693,700円(内原油価格変動等補填 400,000円, 修繕料補填200,000円) 国民休養地コテージ掃除機購入 13,732円 国民休養地コテージ電子レンジ購入 20,680円 国民休養地コテージ炊飯ジャー購入 21,868円 国民休養地コテージ冷凍冷蔵庫購入 49,800円	
財源内訳	国庫支出金	2,000	0	0	【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・施設内の省エネモデル住宅を令和5年度より新コテージとして運用開始し、観光客等の受入れ環境の拡充が図られた。	
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	0	27		
一般財源	2,559	1,718	744			

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の今後の取扱い方針に従って進めながら、引き続き、指定管理者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2298 - 乗馬施設管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				01	一般会計		
					算	款	07	商工費
					科	項	01	商工費
					目	目	05	施設管理費
					事業期間	昭和47年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	特になし		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

乗馬施設の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】各種の野外レクリエーション施設(乗馬施設)を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって国民の福祉の向上及び健康の増進に寄与するため。
 【施設の概要】クラブハウス、厩舎(覆馬場)、屋外馬場
 【指定管理者】霧島愛馬会(指定期間:令和2年4月～令和7年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	施設利用者数	人	3,192	3,500	2,852	3,500
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	60	60	15	60
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	4,272	4,386	4,390	【実績】 指定管理料 4,288,600円	
財源内訳	国庫支出金	0	0	【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。	
	県支出金	0	0		
	地方債	0	0		
	その他	0	4,300		4,200
	一般財源	4,272	86		190

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の老朽化や大雨、強風等により、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の増加を目指す。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2299 - 小浜海水浴場管理運営事業					
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進					
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計 01 一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				算	科目 07 商工費
					科	項 01 商工費
					目	目 05 施設管理費
					事業期間	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市小浜海水浴場休憩所の設置及び管理に関する条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

小浜海水浴場の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】一般住民の福祉の増進に寄与するため
 【施設の概要】休憩所(シャワー室)、トイレ
 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社(指定期間:令和3年4月～令和8年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,606,350	7,490,000	6,632,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	6,456	7,000	3,765	7,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		2,875	2,875	2,876	【実績】 指定管理料 2,870,874円	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 ・国分キャンプ海水浴場と併せて、指定管理者と連携を図りながら、海水浴場の管理、利用者の監視、水難救助業務のほか、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した適切な運営管理を行った。 ・砂浜の除石作業や定期的なトイレ清掃等を行い、利用者に快適な利用環境を提供することができた。	
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	2,800	2,800		
	一般財源	2,875	75	76		

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報						
事務事業名	2300 道の駅管理運営事業					
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属	商工観光施設課	
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進					
基本事業名	3. 利便性の高い観光地づくりの推進			予 算 科 目	会計	01 一般会計
基本事業の内容 (総計画より)	①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。				款	07 商工費
					項	01 商工費
					目	05 施設管理費
				事業期間	平成6年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	「道の駅」登録・案内要綱
	①②国内外からの観光客		①②快適に観光できる		関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

道の駅「霧島」の適切な管理運営を行う。
 【施設の概要】ほっと霧島館(レストラン・特産品販売所)、屋外トイレ、駐車場
 【委託先】霧島神話の里公園㈱(委託期間:令和5年4月～令和6年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,605,350	7,490,000	6,638,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	道の駅利用者数	人	411,623	450,000	477,135	450,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		2,530	2,530	2,530	【実績】 管理運営委託料 2,530,000円	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 道の駅の来訪者に地域の情報や快適な利用環境を提供できた。	
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	2,500	2,500		
	一般財源	2,530	30	30		

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、委託業者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2301 - 塩浸温泉龍馬公園管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				01	一般会計		
					算	款	07	商工費
					科	項	01	商工費
					目	目	05	施設管理費
					事業期間	平成22年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市塩浸温泉龍馬公園の設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

塩浸温泉龍馬公園の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】自然環境及び歴史的風土を活かした公園施設を効率的に活用することにより、観光及び産業の振興並びに地域活性化を図るため。
 【施設の概要】公園、資料館、温泉施設、足湯、記念碑、トイレ、橋梁、駐車場
 【指定管理者】福地産業㈱(指定期間: 令和2年4月～令和7年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	施設利用者数	人	18,285	24,000	18,028	24,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」等の割合	%	27	27	12	27
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)		11,004	11,004	11,005	【実績】 指定管理料 10,989,000円 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	0	10,900	10,900		
	一般財源	11,004	104	105		

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)	
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	年々、利用者数が減少しているため、引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう、適切な管理運営に努め、あわせて、施設への誘客を促進することで来園者の増加を図る。	
② コスト(予算)の方向性	→ 維持		

1. 基本情報								
事務事業名	2302 - 西郷公園管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				01	一般会計		
					算	款	07	商工費
					科	項	01	商工費
					目	目	05	施設管理費
					事業期間	平成2年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市西郷公園の設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	特になし		

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

西郷公園の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】「現代を見つめる西郷隆盛像」と西郷隆盛の「敬天愛人」の思想を活かし、教育文化の振興と地域経済の活性化に資するため。
 【施設の概要】西郷隆盛像、物産館棟(観光案内所)
 【委託先】(公社)霧島市観光協会(委託期間:令和5年4月～令和6年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,605,350	7,490,000	6,632,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	9,509	14,000	26,131	14,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	4,638	10,653	89,149	【実績】 自家用電気工作物保安管理業務委託 231,000円, 浄化槽維持管理業務委託 501,600円, 各施設機械警備業務委託 396,000円, 消防設備保守点検業務委託 61,600円, 油水分離槽汚泥清掃作業委託 9,900円, 西郷公園管理業務委託 3,166,340円, 回廊等撤去工事に伴うアスベスト調査分析業務委託 389,950円, 回廊等撤去工事設計業務委託 2,365,000円, 消防設備改修工事設計業務委託 495,000円 【成果】 ・各業務委託等により、施設の適切な維持管理を行った。 ・令和5年度より霧島市観光協会の観光案内所を併設、あわせて施設の維持管理業務も委託することで一体的に取組み、適切な維持管理を行った。 ・各業務委託により、適切な維持管理を行った。 ・令和5年度から観光案内所を併設し、併せて霧島市観光協会に同公園の維持管理業務を委託したことで、一体的な管理運営を適切に行うことができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	11,688	
	地方債	0	0	
	その他	0	7	
一般財源	4,638	10,646	65,745	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、観光案内所(霧島市観光協会)と連携し適切な管理運営を行いながら、老朽化により景観を阻害している展示回廊等の解体撤去及び駐車場や緑地広場等の園内整備を進め、観光客等の受入態勢を整えとともに、同公園の利用促進を図っていく。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報			
事務事業名	2303 - 浜之市ふれあいセンター管理運営事業		
政策名	3. やさしさ(誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり)	所属	商工観光施設課
施策名	3. 高齢者が地域で自分らしく暮らし続けられる環境の充実		
基本事業名	1. 介護予防の推進と高齢者の生きがいづくりの充実	予	会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①住民主体の通いの場である「地域のひろば」を拡大・充実させることで、互いに支え合う介護予防や生きがいづくりを推進します。 ②理学療法士・作業療法士などの専門職や、社会福祉協議会などの関係機関との連携を強化することで、介護予防や自立支援の体制を充実します。	算	01 一般会計
		科	07 商工費
		目	01 商工費
		目	05 施設管理費
		事業期間	平成14年度～
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	
	①高齢者・地域住民 ②介護を必要とする人	①介護予防活動に参加してもらう ②必要な支援が受けられる	
		根拠法令 条例等	霧島市浜之市ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例
		関連計画	特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>
 浜之市ふれあいセンターの適切な管理運営を行う。
 【設置目的】林業の振興と地域住民に対する森林整備の必要性や地域材利用の意義についての普及活動の推進、市民福祉、健康増進及び地元産業育成を図る。
 【施設の概要】温泉棟、研修室、料理実習室、特産品販売所、足湯
 【指定管理者】大成ビルサービス㈱(指定期間: 令和3年4月～令和8年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 施設利用者	施設利用者数	人	40,332	40,000	40,962	40,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	18	20	20	22
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果	
事業費(千円)	3,878	4,388	3,035	【実績】 指定管理料 3,729,200円(内原油価格変動等補填800,000円)	
財源内訳	国庫支出金	0	0	【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。	
	県支出金	0	0		
	地方債	0	0		
	その他	0	2,900		2,900
	一般財源	3,878	1,488		135

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2545 - 日当山西郷どん村管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属	商工観光施設課	
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用				予	会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。				算	01	一般会計
					科	07	商工費
					目	01	商工費
				目	05	施設管理費	
				事業期間	平成31年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市日当山西郷どん村の設置及び管理に関する条例	
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

日当山西郷どん村の適切な管理運営を行う。
 【設置目的】歴史的風土や魅力ある温泉文化を活かすことにより、観光その他の産業を振興し、もって地域活性化を図る。
 【施設の概要】西郷どんの宿、かまど棟、物産館、トイレ、駐車場
 【西郷どんの宿管理委託先】(公社)霧島市シルバー人材センター(委託期間: 令和5年4月～令和6年3月)
 【物産館管理運営事業者】(株)無垢(許可期間: 令和4年4月～令和7年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R4(実績)	R5(見込)	R5(実績)	R6(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	5,605,350	7,490,000	6,632,211	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R4(実績)	R5(目標)	R5(実績)	R6(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	25,075	35,000	24,356	35,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R4(決算)	R5(決算)	R6(予算)	4. 令和5年度の実績・成果
事業費(千円)	12,376	10,869	11,169	【実績】 西郷どんの宿等管理及び清掃業務委託 4,500,000円 西郷どんの宿機械警備業務委託 330,000円 西郷どん村庭園管理業務委託 1,200,000円 西郷どん村浄化槽維持管理業務委託 550,880円 西郷どん村消防設備点検業務委託 61,600円 【成果】 ・西郷どんの宿等の管理については、シルバー人材センターに委託し、適切な管理がなされた。 ・機械警備及び庭園管理業務等についても各委託先により適切に行われた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	3,180	2,493	
一般財源	9,196	8,376	8,539	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和6年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営に努めるとともに、観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	